

2024年2月5日

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

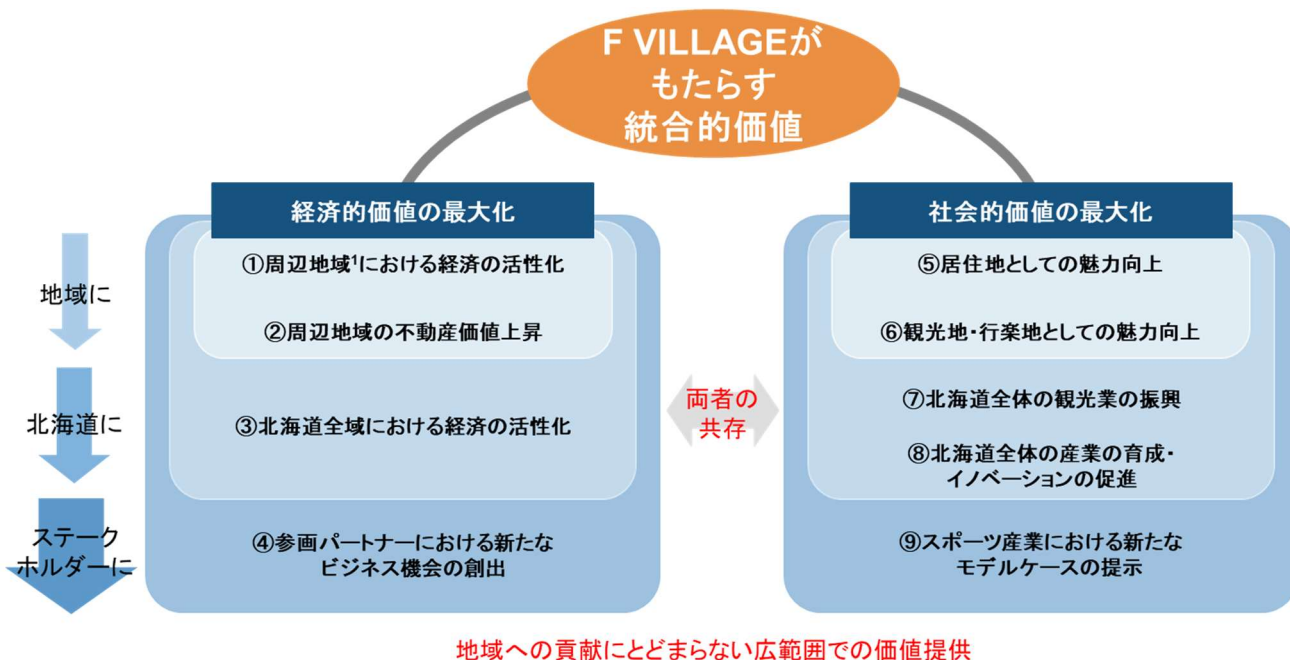
北海道ボールパークFビレッジによってもたらされる 統合的価値評価レポートを公開

地域や北海道・関連するステークホルダーに対してもたらされる
社会的価値・経済的価値の両面を可視化

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:池田 雅一)は、株式会社三菱UFJ銀行(本社:東京都千代田区、取締役頭取執行役員:半沢 淳一)ならびに株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメント(本社:北海道北広島市、代表取締役社長:小村 勝、以下 FSE)、北広島市の協力を受け、北海道ボールパークFビレッジ(以下 F VILLAGE)が地域や北海道・関連するステークホルダーに対してもたらす統合的価値(社会的価値および経済的価値を合わせた概念)を可視化することを目的としたレポートを作成しました。本レポートの公開を通じ、F VILLAGE の取組や社会・経済へのインパクトについて認知を広めることで、国内のスタジアムビジネス、ひいてはスポーツ産業全体のさらなる発展に向けた端緒となることを期待します。なお、レポート公開の背景につきましては、三菱UFJ銀行のニュースリリース(2024年2月5日発表)を参照ください。

(https://www.bk.mufig.jp/info/pdf/20240205_murc_release.pdf)

【図表 1】F VILLAGE がもたらす統合的価値の全体像



(出所) 当社作成

(注) 1. F VILLAGE がもたらす価値は立地する北広島市のみならず札幌圏含む地域への波及も見込まれるが、具体的な効果試算にあたっては中核となる北広島市に限定している

1. レポートの構成について

(1) 公開するレポートの種類

① レポート

詳細分析レポートのエッセンスを端的にサマライズしたものです。以下のリンクからご覧いただけます

https://www.murc.jp/library/report/cr_240205/

② 詳細分析レポート

より詳細な分析結果を掲載したものです。以下のリンクからご覧いただけます

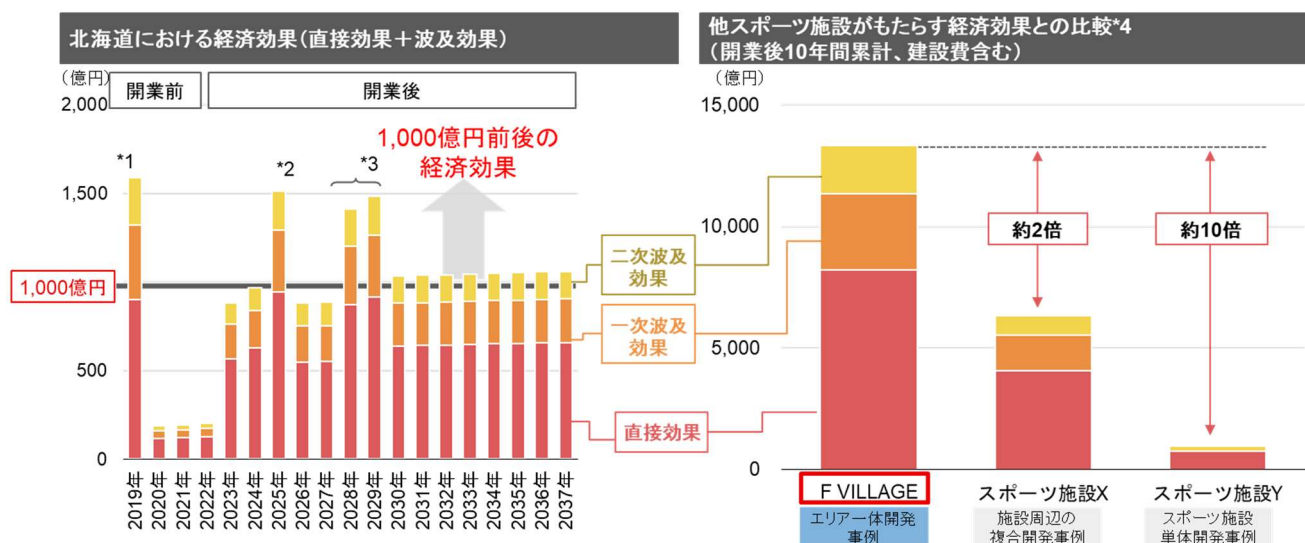
https://www.murc.jp/wp-content/uploads/2024/02/cr_240205_02.pdf

(2) レポートの骨子(レポート、詳細分析レポート共通)

① F VILLAGE がもたらす統合的価値の測定結果

先述の統合的価値フレームワークに基づき、F VILLAGE がもたらす社会・経済的価値について定量・定性両面から当社が独自に測定した結果を掲載しています。

【図表 2】 測定結果例: 北海道全域にもたらす経済効果



(出所) 当社作成

(注) 1.F VILLAGE の建設費を反映

2.北広島駅西口エリアの開業インパクトを反映

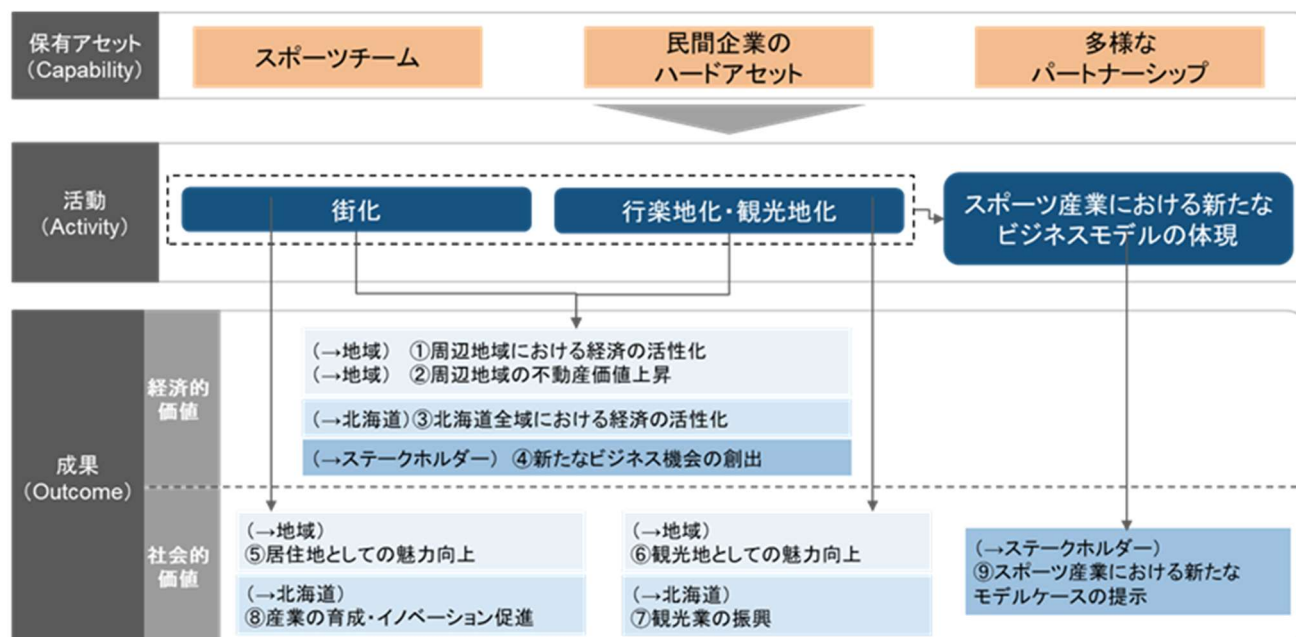
3.三日月エリアの開業インパクトを反映

4.各種公開情報より作成。施設 X については、建設による経済効果に加え、初年度の来場者の消費による経済効果を10倍にして計算。施設 Y については、直接効果と一次波及効果が合算されている値のみ公開されているため、一次波及効果の値も直接効果に算入している

② 統合的価値の創出に向けた FSE の取組評価

F VILLAGE の開発・運営を担う FSE が保有する事業資産(アセット・ケイパビリティ)とそれらを基にした事業活動が①で述べた価値体現につながりうるものかを検証・評価した結果を紹介しています。

【図表 3】 F VILLAGE がもたらす統合的価値に関するロジックモデル



(出所) 当社作成

(注) 図中の①～⑨の番号は「【図表 1】F VILLAGE がもたらす統合的価値の全体像」の統合的価値の項目と対応している

③ 統合的価値の体現に向けた今後の課題

将来的な統合的価値のさらなる発揮に向けて、事業主体であるFSE、関連する民間企業（FSE にとっての事業パートナー）、立地自治体である北広島市をはじめとした行政に求められる取組課題について当社からの提言を整理しています。

【図表 4】さらなる価値発揮に向けた課題（行政サイド）

行政からの支援	人口増加に向けた支援（移住促進策の充実など）
	企業誘致に向けた支援（税制優遇など）
情報発信	F VILLAGEでの営み・成果の外部情報発信
動線強化	道路の整備・混雑の改善
	動線上での一体感醸成（エルフィンロードの整備、空港など交通要所での歓迎ムード演出）
	動線上のサービス性向上（動線上の土地の利活用促進、トイレ・広場の整備など）

(出所) 当社作成

2. 今後について

F VILLAGE は開所して 1 年未満の新しい施設であり、ハード面、ソフト面でも今後さらなる進化を遂げていく可能性を秘めています。当社は 2024 年以降も FSE の協力を得つつ、継続的に価値評価レポートを公開していく予定です。

【図表 5】今後の開示について

F VILLAGE は
今後もさらなる進化を遂げる

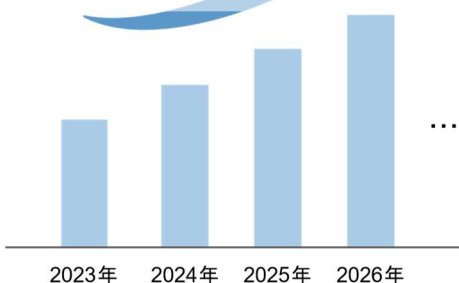


© H.N.F.

もたらす統合的価値についても
継続的なレポートを想定

■ 統合的価値の達成状況

定量的な指標を経年で測定*



*公的データなどは取得可能な時期に応じた開示を想定

■ 目指す姿への到達状況

■ 統合的価値をもたらすための
F VILLAGE、行政・自治体、関連する
民間企業の取組状況

(出所) 当社作成

【報道機関からのお問い合わせ】

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング コーポレート・コミュニケーション室 廣瀬・杉本

E-mail : info@murc.jp